

糖尿病の疑いのある人は

お口の健康にも気を付けましょう！

歯科治療と血糖値コントロール

- 歯周病の治療や管理をより効果的に実施していくためには、血糖値のコントロールが不可欠です。
- 抜歯や歯周治療の小手術の際には、一時的に血糖値のコントロールが悪くなることがあります。そのため、歯科医師と糖尿病の治療をしている医師との連携がたいへん重要となります。糖尿病手帳を活用し歯科医師と医師に連携を取ってもらいましょう。
※ 歯科健診の記入欄があります。
- 歯科医院を受診する時、「検査で血糖値が高いといわれた。」「糖尿病の治療中である。」ということがあれば、必ず歯科医師に伝えてください。
- 歯科医院で歯周病の治療中のかたは、糖尿病の治療をしている医師に、そのことを伝えておきましょう。

医科・歯科連携

医療機関が糖尿病患者に配布している「糖尿病手帳」を活用して、糖尿病の治療状況と歯周病の管理状況を医師、歯科医師が確認し、それぞれの治療に役立てることができるよう医科歯科連携を行っています。ぜひ、「糖尿病手帳」をご活用ください。

歯周病の予防と管理のポイント

- 歯ブラシだけでなく、デンタルフロスや歯間ブラシを使い、毎日丁寧なブラッシングを行いましょう。
- かかりつけ歯科医院で定期的に歯科健診を受けましょう。